

○廃棄物減量等推進員との連携 について記載を追加

- ・ 町内会等の推薦により、390名を廃棄物減量等推進員として委嘱している。
- ・ ごみステーションの管理、ごみの出し方の指導、集団資源回収等の推進、クリーン作戦の連絡・報告、不法投棄の連絡など、その活動は多岐にわたり、ごみの減量・資源化に大きく貢献している。
- ・ 推進員とのさらなる連携の強化が課題であり、効果的な取組事例の水平展開や、効果的な配置人数の検証が必要。

○海岸漂着ごみ対策 について記載を追加

- ・ 海岸漂着ごみの約7割は陸域部からのごみと言われており、多くがプラスチックごみであることから、プラスチックごみの削減、ごみステーションの適正管理によるごみの散乱・流出の防止、クリーン作戦等が必要。
- ・ 漁業者や農業者に対して、プラスチックごみの適正処理について啓発に努める。

- 施策を追加…フードバンク・フードライブ活動への協力の呼びかけ、ディスポーザーの研究、ごみ減量・資源化のためのアイデアや標語の募集、「もったいない山形協力店」(県で登録)と連携した情報発信、雑がみについての情報発信の強化(資源回収対象品目、保管方法)

- その他…レイアウトの変更、写真・挿絵の追加、文章の修正

※今後のスケジュール…3月末 計画の改定・公表

